

# 八頭郡農業の概要

令和2年8月

東部農林事務所八頭事務所

## 目 次

### 1 農業の概要

- (1) 農産物販売金額規模別経営体数
- (2) 専業・兼業別農家数
- (3) 経営耕地及び耕作放棄地の状況
- (4) 認定農業者数の推移
- (5) 新規就農者数の推移
- (6) 集落営農組織の動向

### 2 農作物の栽培状況等

- (1) 作物
- (2) 野菜・花き
- (3) 果樹
- (4) 畜産

# 1 農業の概要

## (1) 農産物販売金額規模別経営体数

(単位:戸)

項目 町	計	販売 なし	販売金額							
			50万円 未満	50~100 万円	100~200 万円	200~300 万円	300~500 万円	500~700 万円	700~ 1000万円	1,000万円 以上
若桜町	193	43	111	19	9	2	2	1	1	5
	100%	22.3%	57.5%	9.8%	4.7%	1.0%	1.0%	0.5%	0.5%	2.6%
智頭町	419	108	261	22	10	6	6	3	2	1
	100%	25.8%	62.3%	5.3%	2.4%	1.4%	1.4%	0.7%	0.5%	0.2%
八頭町	1,157	113	609	174	124	56	30	15	12	24
	100%	9.8%	52.6%	15.0%	10.7%	4.8%	2.6%	1.3%	1.0%	2.1%
八頭郡計	1,769	264	981	215	143	64	38	19	15	30
	100%	14.9%	55.5%	12.2%	8.1%	3.6%	2.1%	1.1%	0.8%	1.7%
鳥取県	18,378	1,520	9,512	2,487	1,612	890	801	399	364	793
	100%	8.3%	51.8%	13.5%	8.8%	4.8%	4.4%	2.2%	2.0%	4.3%

資料:「2015年農林業センサス」

## (2) 専業・兼業別農家数(販売農家)

(単位:戸)

項目 町	総農家	販売農家	販売農家			
			専業農家	兼業農家	第1種兼業	第2種兼業
若桜町	347	185	72	113	13	100
	100%	53.3%	20.7%	32.6%	3.7%	28.8%
智頭町	848	415	117	298	16	282
	100%	48.9%	13.8%	35.1%	1.9%	33.3%
八頭町	1,786	1,116	279	837	82	755
	100%	62.5%	15.6%	46.9%	4.6%	42.3%
八頭郡計	2,981	1,716	468	1,248	111	1,137
	100%	57.6%	15.7%	41.9%	3.7%	38.1%
鳥取県	27,819	17,843	4,654	13,189	1,674	11,515
	100%	64.1%	16.7%	47.4%	6.0%	41.4%

資料:「2015年農林業センサス」

## (3) 経営耕地及び耕作放棄地の状況

(単位:戸、ha)

項目 町	経営耕地 のある経営 体数	経営耕地 面積	田		畑		樹園地		耕作放棄 地面積
			田のある 経営体数	面積	畑のある 経営体数	面積	樹園地の ある経営 体数	面積	
若桜町	188	156	183	135	122	19	20	2	46
	100%	100%	97.3%	86.5%	64.9%	12.2%	10.6%	1.3%	29.5%
智頭町	418	281	415	257	243	20	16	4	73
	100%	100%	99.3%	91.5%	58.1%	7.1%	3.8%	1.4%	26.0%
八頭町	1,140	1,420	1,065	1,168	711	94	455	158	176
	100%	100%	93.4%	82.3%	62.4%	6.6%	39.9%	11.1%	12.4%
八頭郡計	1,746	1,857	1,663	1,560	1,076	133	491	164	295
	100%	100%	95.2%	84.0%	61.6%	7.2%	28.1%	8.8%	15.9%
鳥取県	18,165	24,680	17,026	17,349	11,598	5,998	3,557	1,333	3,864
	100%	100%	93.7%	70.3%	63.8%	24.3%	19.6%	5.4%	15.7%

資料:「2015年農林業センサス」

## (4) 認定農業者数の推移

(単位:人)

区分	市町村名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
八頭事務所	若桜町	3	5	6	6	5	6	6	6
	智頭町	3	3	7	7	6	7	7	4
	八頭町	48	40	33	30	28	28	27	26
	計	54	48	46	43	39	41	40	36
東部地区 (八頭含む)	—	204	184	191	194	180	176	180	168
中部地区	—	500	488	480	487	480	479	489	488
西部地区	—	310	318	317	326	322	326	316	317
日野地区	—	36	37	46	47	48	48	44	43
県計		1,050	1,027	1,034	1,054	1,030	1,029	1,029	1,016

資料: 県経営支援課調べ。農業経営改善計画の認定状況(年度末時点)

## (5) 新規就農者数の推移

(単位:人)

区分	市町村名	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
八頭事務所	若桜町	0	0	1	0	0	1	0	0
	智頭町	1	0	0	2	3	1	0	2
	八頭町	1	2	3	1	6	2	2	5
	計	2	2	4	3	9	4	2	7
東部地区 (八頭含む)	—	10	9	16	8	19	7	9	13
中部地区	—	19	16	20	23	26	22	23	27
西部地区	—	7	15	19	25	16	19	16	16
日野地区	—	3	2	1	6	0	1	3	2
県計		39	42	56	62	61	49	51	58

資料: 県経営支援課調べ。独立自営就農者数、歴年集計。

## (6) 集落営農組織の動向

令和2年3月末現在

(単位:組織)

市町村名	共同利用型	作業受託型	協業経営型	合計	うち農地所有適格法人
若桜町	0	0	2	2	2
智頭町	0	3	0	3	0
八頭町	0	10	4	14	4
合計	0	13	6	19	6

資料: 八頭事務所調べ

注) 共同利用型: 集落営農に参加している農家が、共有している機械や施設を集落ぐるみ、あるいは構成員が計画的に共同利用する形態

作業受託型: 集落営農の構成員であるオペレーターや中核農家が、機械や施設を利用した基幹作業を受託し、補完作業は他の農家が行う形態

協業経営型: 集落全体の協業で、各々の農家が能力に応じた作業に従事することによって効率的な生産を行い、収益は農地の持ち分や出役時間に応じて各構成員に分配する形態

## 2 農作物の栽培状況等

### (1) 作物

#### ① 水田利用面積(令和元年度)

水田作付面積の約7割で主食用米が栽培され、次いで野菜、飼料作物の順に栽培面積が多い。また、主食用米以外の加工用米、酒米なども生産調整の方策として定着している。

(単位:ha)

町名	水田総面積	作付面積	内 訳				
			主食用米	加工用米、 酒米	飼料作物 (飼料用米、 WCS用稲含 む)	野菜等	その他
八頭町	1,479	1,196	854	10	128	182	22
若桜町	254	151	136	0	0	7	8
智頭町	461	333	244	0	26	58	5
合計	2,194	1,680	1,234	10	154	247	35
構成比(%)	—	100.0%	73.5%	0.6%	9.2%	14.7%	2.1%

(八頭農業改良普及所調べ)

#### ② 水田品種別栽培面積(令和元年度)

ひとめぼれ、コシヒカリの2品種で主食用米栽培面積の7割以上を占めており、依然として早生良食味品種の割合が高い。一方、平坦部を中心に中生品種のきぬむすめが増加傾向にある。

県下ではコシヒカリが約4割、きぬむすめが3割弱を占めている。

八頭郡では山間部を中心にひとめぼれの占める割合が高いことが特徴である。

(単位:ha)

町名	ひとめぼれ	コシヒカリ	きぬむすめ	星空舞	その他品種	計
八頭町	249	307	198	5	95	854
若桜町	59	61	1	0	16	137
智頭町	103	114	4	0	17	238
合計	411	482	203	5	128	1,229
構成比(%)	33.4%	39.2%	16.5%	0.4%	10.4%	100%

(八頭農業改良普及所調べ)

### (2) 野菜・花き

夏秋大根は、若桜町と旧八東町にまたがる広留野高原において栽培されている。白ねぎ、アスパラガス、リンドウは水田導入作物として定着している。

#### 品目別作付け面積(令和元年度)

(単位:ha)

町名	夏秋大根	白ねぎ	アスパラガス	リンドウ
八頭町	旧郡家町		2.2	1.7
	旧船岡町		6.0	0.1
	旧八東町	4.6	6.6	0.7
	計	4.6	14.8	2.4
若桜町	5.0	1.7		
智頭町		2.7	0.4	1.3
合計	9.6	19.2	2.8	1.4

(八頭農業改良普及所調べ)

(3)果 樹

①なし

二十世紀、ゴールド二十世紀を中心に、八頭町で主に栽培されている。  
生産者の高齢化等で戸数、面積ともに減少傾向となっている。  
県が育成した新品種(新甘泉、なつひめ等)が平成18年から栽培されはじめ、令和2年3月末現在で導入面積は11.8haとなっている。

なし品種別栽培面積(令和2年3月末現在)

果実部	農家数 (戸)	品 種 別 面 積 (ha)					備 考
		二十世紀	ゴールド 二十世紀	新品種 (新甘泉、な つひめ等)	その他	計	
郡 家	63	3.4	3.6	8.7	5.4	21.1	旧郡家町、旧船岡町
八 東	50	2.8	5.6	3.1	5.7	17.2	旧八東町、若桜町
合 計	113	6.2	9.2	11.8	11.1	38.3	

(鳥取いなば農業協同組合調べ)

②か き

西条、花御所を中心に、八頭町(旧郡家町、旧八東町)で主に栽培されている。  
県が育成した新品種「輝太郎」が平成21年から栽培されはじめ、令和2年3月末現在で導入面積は5.4haとなっている。

かき品種別栽培面積(平成31年3月末現在)

果実部	農家数 (戸)	品 種 別 面 積 (ha)					備 考
		西条	花御所	輝太郎	その他	計	
郡 家	108	15.9	13.0	3.9	1.4	34.2	旧郡家町、旧船岡町
八 東	69	17.8	0.0	1.5	0.0	19.3	旧八東町
合 計	177	33.7	13.0	5.4	1.4	53.5	

(鳥取いなば農業協同組合調べ)

③ぶどう

八頭町(旧八東町)で、巨峰、ピオーネを中心に10戸で3.2ha栽培されている。  
また、智頭町では1戸、0.4haで栽培されている。

(4)畜 産

乳用牛は2戸、256頭で戸数は減少したが、頭数は増加した。(前年比-1戸、+66頭)  
肉用牛は24戸、1,939頭で戸数は減少したが、頭数は増加した。(前年比-4戸、+116頭)  
豚は2戸、865頭でやや頭数が増加した。(前年比±0戸、+150頭)  
鶏は2戸(3農場)、36,818羽で羽数が増加した。(前年比±0戸、-3,268羽)

(単位:戸、頭、羽)

町 名	乳用牛		肉用牛		豚		鶏	
	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養羽数
八頭町	2	256	12	1,348			1	5,627
若桜町			3	311	2	865		
智頭町			9	280			2	31,191
合 計	2	256	24	1,939	2	865	3	36,818

(令和2.2 県畜産課調べ)